

リレーインタビューア

上森町長 こんにちは。お子様もご参加いただきありがとうございます！おいくつですか？

和明さん こんにちは。4か月になります。

上森町長 和明さんはもともと能勢の方で、家業を継がれたのですよね。

和明さん 町外で他の仕事をしていたのですが、父が亡くなり、祖父が元気なうちに色々教えてもらつておかげで…と思って…。実は子供の頃からずっと見ていた仕事で、魅力を感じていました。

上森町長 そうなんですね。翔子さんも何か農業と関わりのあるお仕事をされていたのですか？

翔子さん いいえ。私はまったく農業と関わったことはなくて、会社勤めをしていましたが、「私じゃなければならない」仕事がしたいと思い、そこから農業について調べるようになりました。

上森町長 どのようにしてお一人は知り合われたのですか？

和明さん :ネットです。

上森町長 ネットで知り合われたんですね？！

翔子さん そうです！本当に実在する人物なのか、出荷者の名前を物産セ

ンターにチェックしに行つたりしました（笑）

和明さん 今はじめて聞きました（笑）農業に携わってみていかがですか？

翔子さん 率直に言つて大変です。でも自分がやつたことが成果としてはつきりと感じられるのが楽しいです！昨年はじめて4Hクラブの中で女子会を開いて情報交換をしたのも楽しかつたですね。

和明さん 男はあまり話し合いをしないのですぐ助かります。女性ならではの意見やアイデアもありますし。

上森町長 女子会は今後もぜひ続けていただきたいですね！いちごを中心におこなわれる「能勢のしづく」を主に楽しんでもらえる観光農園もできるようになればいいなと思っています。

和明さん 今は物産センター等への出荷が主ですが、作る数を増やし、いちご摘みを楽しんでもらえる観光農園もできるようになればいいなと思っています。

翔子さん 今年は友達や知り合いに声をかけて、いちご摘みを実験的にやってみる予定です。

上森町長 能勢の農業が若い人たちにヨツテ盛り上がるなどを期待しています。私もサポートしていきたいと思います。本日はありがとうございました！



「植田農園」で栽培された【能勢のしづく】

えます。子供が玄関先で、通りかかった人に手を振ると100%振り返してもらえるんですよ。都会だとそんなことはありません。

上森町長 人ととの距離が近いところが能勢の素晴らしいところだと思います。それでは今後の展望を聞かせてください。

和明さん 今は物産センター等への出荷が主ですが、作る数を増やし、いちご摘みを楽しんでもらえる観光農園もできるようになればいいなと思っています。



左から和明さん、翔子さん、樹くん、上森町長

植田農園

HP <https://ja-jp.facebook.com/noseuedafarm/>

E-mail kUEDA-0140@ezweb.ne.jp

翔子さん 能勢で子育てをしていると、地域の皆さんに可愛がつてもうあります。子供が玄関先で、通りかかった人に手を振ると100%振り返してもらえるんですよ。都会だとそんなことはありません。

翔子さん 今は子育てがあるので、畑にはあまり行けないです…。子供達がもう少し大きくなつたら行きたいく思います。奥様も畑に行かれることがあるのですか？

翔子さん 今は子育てがあるので、畑にはあまり行けないです…。子供達がもう少し大きくなつたら行きたいく思います。奥様も畑に行かれることがあるのですか？

翔子さん 能勢で子育てをしていると、地域の皆さんに可愛がつてもうあります。子供が玄関先で、通りかかった人に手を振ると100%振り返してもらえるんですよ。都会だとそんなことはありません。